

## 第3滑走路反対を

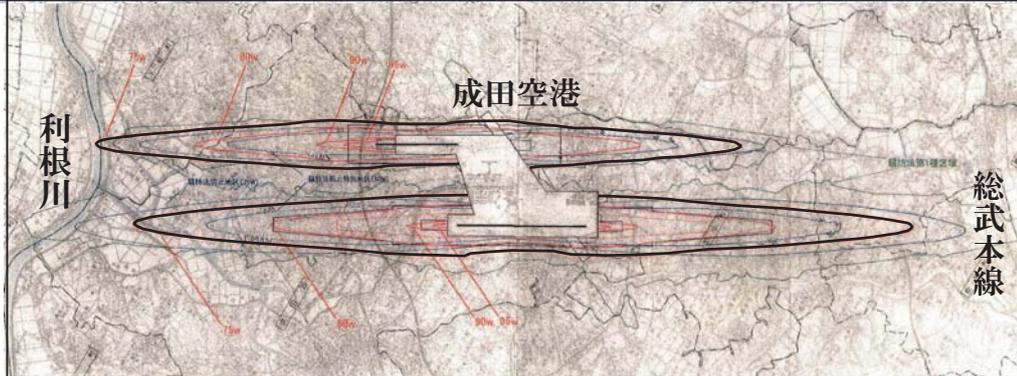
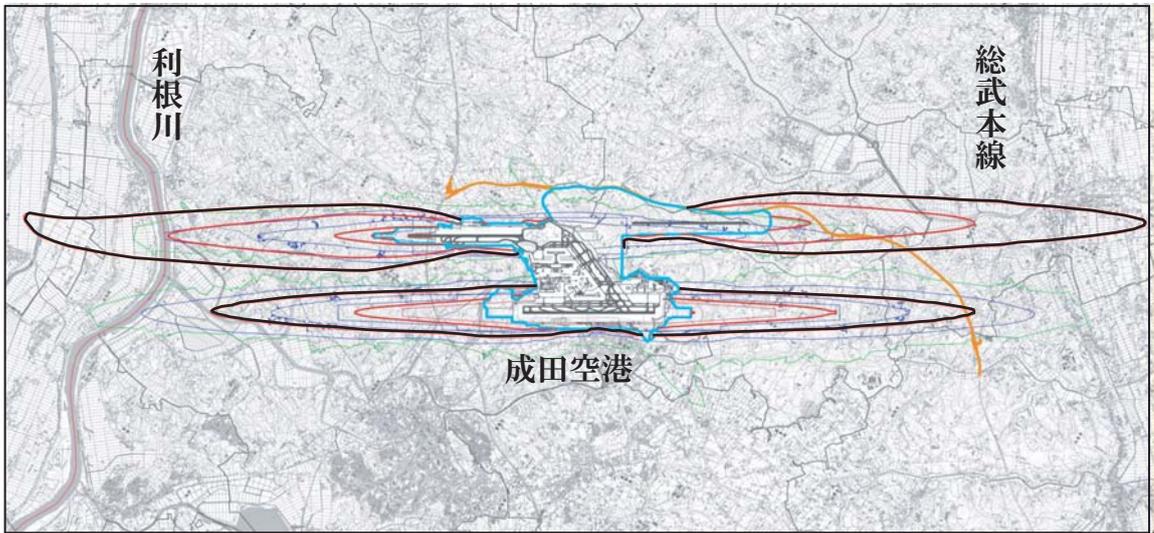
これが第3滑走路計画図

1000畝の敷地は今の空港とほぼ同じ。新たな空港をもう一つ造る暴挙。200戸が強制移転に



騒音地獄が2倍に

上が第3滑走路にともなう騒音コンター。下が現在の騒音コンター。2千戸が新たな騒音区域。騒音地獄は2倍になる



# 千<sup>ク</sup>タール<sup>タル</sup>拡張、2百戸移転 2千戸<sup>新</sup>に<sup>た</sup>騒音地獄へ

## B<sup>ラ</sup>ン<sup>ン</sup>延伸、深夜<sup>早</sup>朝<sup>朝</sup>3時間延長許すな

「成田は内陸空港、他の国際空港とは違う」「住民にはデメリットしかない」  
10月3日 成田騒音対協常任理事会で



「結論ありき」「問答無用」50年前と同じ暴挙

9月27日、国、NAAなどの「4者協議会」は、騒音地獄を拡大する新たな計画を承認しました。3500<sup>ル</sup>滑走路、B滑走路の1000<sup>ル</sup>延長、深夜・早朝便の3時間拡大です。予定面積が1000<sup>ル</sup>になることに驚きが広がっています。住民に考えさせないため、直後から説明会が始まっていますが、怒りの声が噴出しています。「4時間しか眠らせない気か」「成田は内陸空港。空港間競争など関係ない。住民の健康を優先

しろ」「住民にはデメリットだけです。そして、説明会場では住民独自で話し合う動きを強引に抑える行為まで行われています。

わずか3、4回のおざなり説明会で、これほどの問題を推し進めようとする市や町当局への批判も広がっています。利権団体の成田空港対策協議会は「土地収用法を適用すべき」との意見書まで採択しました。50年前の暴力をくりかえそうと言うのです。第3滑走路の反対の声をさらにあげよう。

相川勝重「説明会をだらだらやるつもりはない」  
芝山町長

芝山町の相川町長が9月議会で「説明会をだらだらやるつもりはない」と暴言をはきました。

「騒音地獄を拡大して何が町の発展か」との批判も広がり住民の動きも始まっています。



悪天候の中、北は北海道、南は沖縄から720人の労農学が集まった（成田市東峰）

# 全国から720人 第3滑走路反対

10・9  
全国集会

市東さんの農地を守るぞ！  
最高裁は高裁判決棄却を

10月9日、第3滑走路にむけた動きが強まることに対決して、全国総決起集会が720人の労農学市民の参加をえて、空港敷地内東峰の畑で開かれました。あいにくの雨でしたが、基調報告を行った萩原富夫さん、農地死守の決意を表明した市東孝雄さんらの発言を先頭に、安倍政権による戦争と改憲の政治を許さず、政権打倒へ闘うことを確認しました。

集会では特に「第3滑走路計画弾劾声明」を発し、「突如、空港敷地に組み込まれた人びとの怒りを想起してみよ」と訴えました。労働法制の改悪と闘う動労千葉はじめ、全国の労働組合、全国農民会議などが市東さんの最高裁決戦に勝利する決意を鱸私、



集会のあと、敷地内を縦デモに出発

沖縄、福島からの代表が三里塚との連帯を表明しました。また集会宣言で、韓国の労働組合・民主労総との国際共同行動の取り組みを確認しました。一同は集会後、成田市東峰から天神峰へと敷地内を縦断するデモを行い、来年3月26日に成田市内で再び宣告集会を行うことを違ひ合いました。

## 9月27日、4者協議会を弾劾

支援連絡会議は9月27日、第3滑走路のための「4者協議会」弾劾行動を行いました。まず早朝、同会議の先頭に立つ小泉一成成田市長を弾劾するため、成田市役所前で宣伝を行動を行い（写真）、夕刻、「4者協議会」会場である千葉市幕張のホテル前で宣伝カーによる抗議を行いました。



# 地域住民の声

## 成田～芝山～多古～

今回は空港周辺地域で行われた説明会での住民の声を集めました。「空港のためには騒音をがまんしろ」という文句が通用しなくなっています。

### ◆10月3日、成田騒対協理事会

・「成田は内陸空港だ。騒音による飛行の制限は最初から分かっていたはず。他の外国の国際空港とは成り立ちが違うんだから、空港間競争と言って、騒音問題を無視してもらっては困る。そんな話は騒音被害を受ける住民には関係ない」

・「空港機能の強化という名の新滑走路やBランの延長、深夜・早朝便の拡大を認めることはできない。空港にとってはいい案かも知れないが、住民にとってはデメリットだけだ。」

### ◆10月4日、山武市全員協議会

・「夜間飛行の制限緩和の方針について、住民は最終的に発着時間が24時間に

なるのではないかという印象を持っている」

・「結論ありきの事務的な説明をしても住民の理解は得られない」

### ◆10月6日、横芝光町説明会

・「発着時間拡大は絶対に認められない。このままではさらに拡大して23時間営業になる。深夜の安眠を住民に確保することが真の共生ではないのか」

・「寝室に防音サッシをつけるなんて言われたって納得できない。オリの中で生活しろというのか。涼しくきれいな空気を入れたくても窓を開けられないのか」

・「深夜・早朝便の延長は4時間しか眠るなということだ」

### ◆10月6日、多古町説明会

・「深夜・早朝の発着時間禁止は開港以来の約束じゃないか。それをいまさら時間延長など盗人猛々（たけだけ）しいよ

### ◆10月11日、芝山町説明会

・「夜間飛行制限の緩和の理由としている、外国人のニーズと航空会社の利益を、地元住民の生活より優先しているということなのか。2013年の弾力的運用の時に『なし崩し的に拡大はしないと約束した。あれはどうなったのか』

## 10・17耕作権裁判

●弁論闘争10月17日  
午前10時30分  
千葉地裁

●千葉地裁包囲デモ  
午前9時  
千葉市葭川（よしかわ）  
公園集合  
午前9時20分デモ出発

## 10・15 TPP批准を許すな!

臨時国会で、TPP協定の批准をめざす審議が始まった翌15日、東京芝公園23号地でこれに反対する市民団体、労働組合、農民団体などが、TPP反対1万人集会を行いました。安倍政権の農業・農民、労働者切



銀座をトラクタデモ（10・15）

り捨て政策に反撃し、批准を阻止する集会です。三里塚現地からもかけつけました。